|  |  |
| --- | --- |
| 情報活用能力　小中学校９年間のカリキュラム | 飯能市立奥武蔵中学校  令和3年8月23日作成 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 小学校 | | | | | | 中学校 | | |
|  | １年生 | ２年生 | ３年生 | ４年生 | ５年生 | ６年生 | １学年 | ２学年 | ３学年 |
| 知識及び技能 | ・文字の入力ができる  ・カメラ機能を使って写真を撮ることがで  きる  ・ＴＶ画面に投影することができる。 | | ・１分間に10字程度のローマ字入力がで  きる。  ・動画の撮影ができる。  ・動画の再生スピードを変えることができ  る。  ・新規フォルダの作成や、フォルダの名前  を変更することができる。  ・簡単なアンケートをつくることができ  る。  ・文字や図形をかくことができる。  ・コピー＆ペーストができる。 | | ・１分間に30字程度のローマ字入力がで  きる。  ・表計算ソフトで簡単なグラフが作れる。  ・資料箱に必要なファイルを保存したり、  取り出したりすることができる。 | | ・１分間に50字程度のローマ字入力がで  きる。  ・表計算ソフトでグラフや数式を入力する  ことができる。  ・ファイルを分類してフォルダに保存した  り、活用したりできる。 | ・１分間に80字程度のローマ字入力がで  きる。  ・表計算ソフトやアンケート機能を使って  学級活動や委員会活動等に活用するこ  とができる。  ・ファイルやフォルダを共有して、互いに  活用することができる。 | |
| 思考力・判断力・表現力 | ・インターネット検索を活用して情報を収  集することができる。  ・カメラや音声の録音を使って、身近な情  報を収集することができる。  ・簡単なシンキングツール（ベン図等）を  使って、同じ所や違う所を整理すること  ができる。  ・写真や複数のカードを並び替えて簡単な  説明をすることができる。  ・ライト、モーター、ブザーを組み合わせ  て順番に作動させることができる。 | | ・インターネットで検索した情報から必要  な情報を選ぶことができる。  ・シンキングツールを使って、比較・分類  し、情報の特徴や傾向から自分の考えを  持つことができる。  ・線を入れたり、色を付けたりして、自分  が大事だと思うことを発表することが  できる。  ・相手や目的を意識した表現方法で簡単な  プレゼンテーションをすることができ  る。  ・テンポと音程を変えて繰り返しを含んだ  簡単な音楽をつくることができる。  ・自分で意図したことを試行錯誤して、表  現することができる。 | | ・録音した音声や動画の編集ができる。  ・必要や目的に応じてアンケート等をつく  ったり、シンキングツールを使うことが  できる。  ・ペアやグループで協力してプレゼンテー  ションをすることができる。  ・インターネット上の共有フォルダに個人  のフォルダを作成し、必要なファイルを  保存することができる。  ・課題設定・情報収集・整理分析・まとめ  の４段階でプレゼンテーションを作成  することができる。  ・光・温度センサー等を使って自分が意図  したプログラムを作ることができる。  ・プログラミング学習を連携させて課題に  取り組むことができる。 | | ・録音した音声や動画を編集し、発信する  ことができる。  ・必要や目的に応じてアンケート等をつく  ったり、シンキングツールを使い個人の  考えをまとめることができる。  ・得た情報を適切に比較したり、分類した  りして学習に活用することができる。  ・情報を整理して、見やすく、わかりやす  くすることができる。  ・道筋を立てた表現ができる。  ・調べた内容を精査したり、画像を加工し  たりして、見やすくわかりやすいプレゼ  ンテーション資料を作成することがで  きる。  ・相手のことを考えたプレゼンテーション  をすることができる。 | ・編集した音声や動画を、比較検討するが  できる。  ・必要や目的に応じてアンケート等をつく  ったり、シンキングツールを使い、他者  の意見と比較検討することができる。  ・情報を整理して、見やすく、わかりやす  い発表をすることができる。  ・論理的な表現ができる。  ・表計算ソフトで、効率的なプログラムを  考え、表現することができる。  ・画像を加工したり、引用した言葉だけで  なく、自身の言葉で相手がわかりやすい  プレゼンテーション資料を作成するこ  とができる。  ・調べた内容だけでなく、自身の活動や思  い等を含めたプレゼンテーションをす  ることができる。 | |
| 学びに向かう力、人間性 | ・時間を決めて使用することができる。  ・写真を撮るとき音声を録音するときには  許可を得ることができる。 | | ・相手のことを考えたやり取りができる。  ・個人情報についての扱いに注意すること  ができる。  ・画面から顔を離し、姿勢に気を付けて使  用することができる。 | | ・セキュリティ－の必要性を理解すること  ができる。  ・パスワードの必要性を理解することがで  きる。  ・視力の低下等の健康面に配慮した使用が  できる。 | | ・個人情報について理解し、適切な行動を  とることができる。  ・著作権について理解することができる。  ・使用時間、使用場所等のルールを守るこ  とができる。 | ・インターネットトラブルとその対処法に  ついて理解し、適切な行動をとることが  できる。  ・インターネット上の情報の信頼性を判断  するとともに、自分自身の考えを持つこ  とができる。  ・著作権等を配慮した情報の取り扱いがで  きる。  ・使用時間、使用場所等のルールを自分で  考え、守ることができる。 | |